



# 中間発表会

(情報フルエンシークラスと協働)

研究リテラシー入門シリーズ：研究の世界B



京都大学高等教育研究開発推進センター  
情報メディア教育開発部門  
小山田耕二

研究リテラシー入門シリーズ



# 論文査読について

---

- 査読とは
  - その論文を掲載すべきかどうか、雑誌の編集者が査読者に依頼して評価してもらうこと。
- 査読プロセスの例
  - 編集委員会は、投稿論文に対して2名の査読委員を割り当てる。
  - 査読者は原則として1カ月以内に、採録、条件付採録、不採録のいずれかの判定を行う。
  - 査読者の少なくとも一方が、著者への照会の必要性を認めているとき、編集委員会は事務局を經由して、採録の条件を著者に送る
  - 事務局は、著者の回答を、編集委員会と2人の査読者に転送し、査読を依頼する。
  - 査読者は、1カ月以内に、採録または不採録の査読報告を行う。
  - 2人の査読者からの報告に基づき、編集委員会は2週間以内に事務局に結果を報告する。



# 採録条件に対する回答書

<http://www2.iee.or.jp/~ias/ronbuniinkai/SYUSA/Manual20061003.pdf>

---

- 査読者からの修正項目・照会事項 に対して、個々の項目・事項とそれに対する回答とが明確に対をなすように記述する
- 論文のどこを修正したのか明瞭に回答する
- 修正箇所が多い場合には修正論文に太字等でその場所が明確にわかるようにする



# 回答書の例

<http://www2.iee.or.jp/~ias/ronbuniinkai/SYUSA/Manual20061003.pdf>

平成19年12月18日

可視化プロジェクト研究成果論文編集委員会担当者殿

投稿論文受付番号： 032

論文タイトル:DT-MRIによる脳神経線維の類似度計算手法の高精度化

拝復 標記の拙論文に対し、貴重なご意見やご指摘を賜り、誠にありがとうございます。頂きました照会事項について下記の通り回答いたします。

## 記

査読者1

1)p.2,左14行目・・・云々(査読者からの照会事項を項目ごとに再記する)

【回答】ご指摘の箇所についてお答えいたします。・・・この件については・・・のように考えております。しかしながら、このような御指摘を頂いたのは、表現が不適切であり誤解を招いたものと考えます。・・・そこで検討の結果、本文中の「\*\*\* (変更前)」という表現を「\*\*\* (変更後)」のように変更し、明確化を図りました。

・・・以下同様



# まとめ

---

- 論文査読について理解した
  - 採録条件について
  - 回答書について